

事務事業名	事業者ワークライフバランス推進応援事業		会計	一般会計	事業種別	政策	開始	22	終了	
H27担当課等名	子育て支援課	H27係等名	こども家庭応援センター	H26係等名	子育て支援係					
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり							
	施策	37	子どもを産み育てやすい環境の充実							
目的	対象(誰・何を)	飯田市民の勤務する事業所				対象指標	指標名及び単位		26年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	従業員のワークライフバランス(仕事と家庭生活調和)に配慮することにより、母親の子育ての孤立化や行き詰まりが防止され、親が共同育児体験の中から家庭養育力が向上					市内事業所数(従業員5人以上)		304	
	向上させたい上位施策の成果指標	子育てしやすいまちだと感じている人の割合(%)								
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	セミナー参加事業所数(延べ)			0	0	20	20	事業内容変更により指標変更	
	成果指標	モデル事業に取り組む事業所数(累積)			6	6	0	0	事業内容変更により指標変更	
定性目標										
事業概要	<p>新すくすくプラン後期計画対象事業 飯田市次世代育成行動計画の最重要課題である、「親の育児力向上」と「子育ての行き詰まり防止」対策事業。事業者の、1従業員の家庭生活を安定させ、企業活動の効率化と優良な従業員の確保につながることへの理解、2国等の子育て支援施策の内容の理解などを目的としたセミナー・講座等を開催する。また、被雇用者を対象としたワークライフバランスの理解を推進する講座を開催する。</p>									
26年度事業内容	事業内容				名称			活動指標		
	1 モデル事業所によるワークライフバランスの実践 2 ワーク・ライフ・バランス推進講座の開催【新】 被雇用者を対象とした育児・介護の法知識や父親支援等に関する講座を開催した				1 モデル事業所 2 講座開催回数			1 1事業所 2 4回		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		866	767	737	861					
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他										
一般財源		866	767	737	861					
人件費計(千円)②		358		358						
正規職員所要時間		100		100						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		1,224	767	1,095	861					
事業内容・目標達成状況の振り返り	目標を達成した。また、新たに被雇用者を対象とした「ワーク・ライフ・バランス推進講座」を開催した。									
改革改善の考え方	①問題点	これまで実施してきたモデル事業所によるワークライフバランスの実践では、各年度で1~2社における実践にとどまるため、参加事業者数の拡大に課題があった。								
	②改革提案	事業者を対象としたワークライフバランスセミナーの開催により、参加事業者数の拡大を図る。								